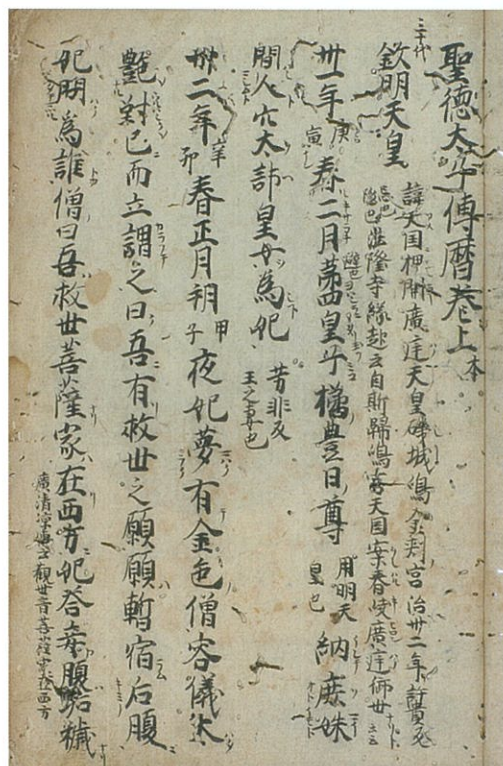




『椿品』二巻 著者未詳



『諸国異魚図』一卷 木村兼葭堂編



『薬師瑠璃光如来本願功德經』一卷 永樂15年(1418)

◆展示期間

2026年 2/9 (月) ~ 2027年 2/12 (金)

※随時展示替えを行います。

開館時間 平日10時～16時
会場 1F 常設展示室
休館日 土・日・祝

その他当館の行事等に伴う臨時休館日



『黒漆塗彩色蒔絵薬籠』服部宗賢旧蔵

企画展示

武田長兵衛と 杏雨書屋と

見学料無料

企画展示

武田長兵衛と杏雨書屋

杏雨書屋が設立されてまもなく半世紀となりますが、核となる貴重な古典籍や資料を集めたのは、五代目と六代目の武田長兵衛でした。その内容は、本業の製薬と販売や、医史学・本草学に関するものが多いのですが、それだけには限らない広がりがあり、さまざまな縁で集まった古書や、趣味に関わる

品も含んでいます。五代目が尊敬してやまなかった聖徳太子と、太子ゆかりの法隆寺に関するものは、五代目を語る上に欠かせない意義を持ちます。また六代目が最後まで手許に置いていた先代譲りの古経・古書、またその趣味を反映した動植物の鮮やかな図譜や江戸時代の典雅な絵入り本、西欧渡りの豪華な美術書等々は、教養人としての人柄を示すものです。五代目と六代目に關わる所蔵品を主としてとりあげた今回の企画展では、このような杏雨書屋のもう一つの顔をご覧ください。展示を通して、企業人、文化人としての二人の長兵衛に思いを馳せていただければ幸いです。

杏雨書屋館長 東野治之



五代 武田長兵衛氏
(武田和敬翁)



六代 武田長兵衛氏

公益財団法人 武田科学振興財団
きょうう しょ おく
杏雨書屋

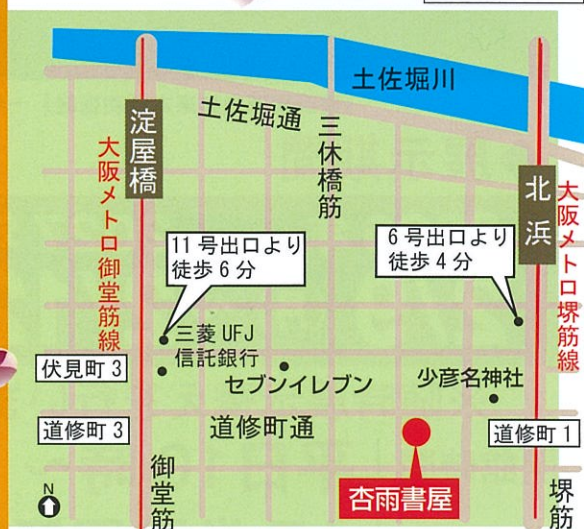


杏雨書屋の事業

閲覧・複写（研究者対象、要予約）、掲載申請対応。
常設（企画）展示（随時入替）、特別展示会及び研究講演会の開催（年2回）。
蔵書の復刻版や学術書、機関誌「杏雨」等の出版。

ホームページはこちら

<https://www.takeda-sci.or.jp/business/kyou.html>



大阪市中央区道修町二丁目 3-6 武田道修町ビル
開館時間 ● 平日 10 時～16 時
休館日 ● 土日祝日、その他当館の行事等に伴う臨時休館日